



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和4年9月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年9月20日(火)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎庁議室

- 1 更生保護女性会豊秋支部からのウクライナ支援募金贈呈式を開催します(資料1)
- 2 帯状疱疹ワクチンの任意接種費用の一部を助成します(資料2)
- 3 「観光施設等のあり方に関する基本方針」を見直しし  
SUNおのがみのあり方を検討するサウンディング型市場調査を実施します  
(資料3)
- 4 第18回ふるさと回帰フェアに出展します(資料4)

### その他資料提供

- ・「地域の命を守る体制づくり」の一環として  
9月21日(水)に伊香保地区で防災訓練を実施します(資料5)

### ○次回開催予定

日時：令和4年10月3日(月) 午後1時～  
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月19日(月)				
9月20日(火)	13:00 15:30	市長定例記者会見 第40回政策戦略会議	記者会見室 庁議室	秘書室 秘書室
9月21日(水)	7:15 8:45 10:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 赤城南中学校・赤城北中学校合同体育大会 9月市議会定例会：決算特別委員会	小野上地区 赤城総合運動自然公園 陸上競技場 大会議室	市民協働推進課 学校教育課 議会事務局
9月22日(木)	7:20 8:50 10:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 金島中学校体育大会 9月市議会定例会：決算特別委員会	北橋地区 金島中学校校庭 大会議室	市民協働推進課 学校教育課 議会事務局
9月23日(金)				
9月24日(土)	8:20	市内11校小学校運動会	各学校校庭	学校教育課
9月25日(日)	9:30	市民総合文化祭歌謡部会発表会	市民会館大ホール	生涯学習課
9月26日(月)	7:20 10:00 終了後 18:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 9月市議会定例会：決算特別委員会 議会運営委員会 第8回古巻公民館建設検討委員会	赤城地区 大会議室 第1委員会室 古巻公民館	市民協働推進課 議会事務局 議会事務局 中央公民館

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管	
9月26日(月)	7:20	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報	赤城地区	市民協働推進課	
	10:00 終了後	9月市議会定例会:決算特別委員会 議会運営委員会	大会議室 第1委員会室	議会事務局 議会事務局	
	18:00	第8回古巻公民館建設検討委員会	古巻公民館	中央公民館	
9月27日(火)	8:30	北橋中学校体育大会	北橋中学校校庭	学校教育課	
	17:30	第77回国民体育大会本大会渋川市出場者壮行会	庁議室	スポーツ課	
9月28日(水)	7:15 8:45 10:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 渋川北中学校ほか体育大会 9月市議会定例会:表決、閉会	子持地区 渋川北中学校校庭ほか 議場	市民協働推進課 学校教育課 議会事務局	
	18:00	渋川商工会議所青年部座談会	ホワイトパーク	商工振興課	
9月29日(木)	7:30 8:40 10:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 渋川南小学校運動会 企業版ふるさと納税に係る寄附企業への感謝状贈呈	伊香保地区 渋川南小学校校庭 webe(株)渋川HUBオ フィス	市民協働推進課 学校教育課 政策創造課	
	18:00	令和4年度第5回日本のまんなか渋川・市長と語る会	庁議室	秘書室	
9月30日(金)	7:15	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報	渋川地区	市民協働推進課	
	10:00	渋川広域森林組合伐採作業現場視察	行幸田地内	環境森林課	
	13:30	企業版ふるさと納税に係る寄附企業への感謝状贈呈	(株)エコ計画群馬エコス ペース	政策創造課	
10月1日(土)	8:45 9:00	市内幼稚園運動会 フォーリーニョ市産オリーブオイル販売会	各幼稚園園庭 第二庁舎あじさいホール	学校教育課 観光課	
	12:20 13:00 15:30 17:00	渋川市民総合文化祭開催式 渋川市民総合文化祭合唱発表会 令和4年度渋川市小中学校PTA連絡協議会講演会 令和4年度渋川市小中学校PTA大会	市民会館大ホールホワイエ 市民会館大ホール ホワイトパーク ホワイトパーク	生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課	
	10月2日(日)	14:00	金島ふれあい秋祭り	金島ふれあいセンター	金島公民館
	10月3日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
		13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

## 資料1

# 更生保護女性会豊秋支部からのウクライナ支援募金贈呈式を開催します

更生保護女性会豊秋支部では、ウクライナへの人道支援活動の一助として、支援金を募りました。この募金の贈呈式を、9月20日(火)に実施します。

### 1 趣 旨

更生保護女性会豊秋支部では、ウクライナから避難してきた方に対する生活支援を目的として、募金活動を行いました。

会員の呼びかけに対し、多くの方に賛同をいただいで集められた募金を役立てるため、渋川市に寄附を行うものです。

2 募集期間 令和4年6月1日(水)から令和4年9月9日(金)まで

3 募金額 26万9,862円

### 4 募金贈呈式

- (1) 開催日時 令和4年9月20日(火) 午後1時から
- (2) 開催場所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 出席者 水沢 万寿美 さん(更生保護女性会豊秋支部長)  
須田 イル子 さん  
中野 康江 さん  
石関 勝子 さん  
矢野 純子 さん

#### ■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里 (内線1200)  
担当：地域包括ケア課 (電話0279-22-2250)  
課長 柴田 宏 (内線1210)  
管理係長 福島 敬 (内線1226)



## 带状疱疹ワクチンの任意接種費用の一部を助成します

带状疱疹に罹患する方が増加傾向にあることから、渋川市在住の50歳以上の人を対象に、带状疱疹の発症及び重症化を予防するため、任意予防接種である带状疱疹予防接種費用の一部を助成します。

### 1 概要

带状疱疹は、体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に水ぶくれを伴う赤い発疹が出現する病気です。過労やストレス、加齢などによる免疫力が低下したときに発症しやすく、80歳までに3人に1人が発症するといわれ、特に50歳代から発症しやすくなるといわれています。また、痛みは、皮膚症状が治った後も、長期にわたり続く場合があります。3カ月以上続くものを带状疱疹後神経痛（PHN）とよびます。50歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約2割がPHNになるといわれています。特に、高齢者では、発症するリスクが高く、PHNを防ぐためにも带状疱疹の予防が大切です。

コロナ禍では、感染に対する不安や収入減などにより、大きなストレスを抱える人が増えており、免疫力が低下することが懸念されます。コロナ禍で感染防止対策の徹底により、インフルエンザを始め多くの感染症が激減している中で、带状疱疹に罹患する人は増加傾向にあります。

带状疱疹の発症及び重症化の予防には、ワクチン接種が有効なことから、接種費用の負担を軽減することにより接種を促進します。

### 2 対象者

次の要件を全て満たす人

- (1) 接種当日渋川市に住民登録がある人
- (2) 接種当日50歳以上の人
- (3) 次の2種類の带状疱疹ワクチンのいずれも、1人当たりの接種回数を上限に接種費用の助成を受けたことのない方
  - ・生ワクチン（ビケン）＝1人1回
  - ・不活化ワクチン（シングリックス）＝1人2回

### 3 ワクチンの種類

ワクチン	生ワクチン(ビケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回(1回目から2カ月あけて2回目を接種)
接種方法	皮下注射	筋肉注射
予防効果	50～60%	90%
持続期間	5年程度	9年以上
副反応	注射部位の痛み、腫れ、発赤(3日～1週間で消失) ※非常にまれにアナフィラキシー、血小板減少性紫斑病など重篤な副反応が現れることがあります	注射部位の痛み、発赤、腫れ、筋肉痛、全身倦怠感、悪寒、発熱など(3日～1週間で消失) ※非常にまれにアナフィラキシーなど重篤な副反応が現れることがあります
接種費用	7,000円～1万円程度	1回当たり2万2,000円～2万5,000円程度

#### 4 助成額等

ワクチン種類	生ワクチン (ビケン)	不活化ワクチン (シングリックス)
接種回数	1回	2回
助成額	6,000円	1万5,000円×2回

5 接種期間 令和4年10月1日(土)～令和5年3月31日(金)

#### 6 申請手続等

- (1) 申請受付開始日 令和4年10月3日(月)
- (2) 申請期間 令和4年10月3日(月)～令和5年3月31日(金)
- (3) 申請方法

本人からの事前申請により、接種に必要な書類を送付します。

- ①助成の対象要件を満たすか、保健センターへ来所又は電話で確認する
- ②対象となる人に、保健センターから予診票などの接種に必要な書類を送付する

#### 7 接種の受け方

- (1) 書類が届いたら、直接、医療機関へ問い合わせる。
- (2) 接種当日に、次の書類を持参して接種を受ける。
  - ①予診票
  - ②健康保険証、運転免許証などの住所地と年齢が確認できるもの
  - ③お薬手帳(服薬している人のみ)

#### 8 助成金の申請方法

医療機関の窓口で接種費用の全額を支払い、次の書類を添えて助成金の申請をします。

- (1) 予診票(コピー可)
- (2) 医療機関発行の領収書(原本)
- (3) 本人確認書類(運転免許証や健康保険証、マイナンバーカード等)
- (4) 接種者本人の振込先口座番号が分かるもの(通帳又はキャッシュカード)

#### 9 その他

県内では、上野村と孺恋村が带状疱疹ワクチン費用の助成を行っています。

#### ■問い合わせ先

スポーツ健康部 部長 角田 義孝(内線1150)  
担当:健康増進課(電話0279-25-1321)  
課長 一場 悦子(内線4600)  
管理予防係長 山田 のぞみ(内線4621)

# 「観光施設等のあり方に関する基本方針」を見直しし SUNおのがみのあり方を検討する サウンディング型市場調査を実施します

平成30年度に策定した「観光施設等のあり方に関する基本方針」では、小野上温泉センター及びSUNおのがみは民間譲渡することと定めましたが、小野上温泉センターについては、譲渡せずに渋川市が保有し、指定管理者制度による管理運営を継続するように基本方針を見直しました。

また、SUNおのがみについては、今後の施設のあり方を検討するため、サウンディング型市場調査を行います。

## 1 概要

平成30年度に策定した「観光施設等のあり方に関する基本方針」において、小野上温泉センターは、令和6年度に小野上地域活性化センター及び源泉を含め、一括して民間事業者へ譲渡することと定めましたが、今後も渋川市が保有し、令和6年度以降も指定管理者制度による管理運営を継続します。主な理由として、当該施設は、小野上地区のまちづくりの交流拠点で存続を望む多くの意見などがあり、事業の継続性を保つ必要があることが挙げられます。

SUNおのがみも指定管理期間が終了後、令和6年度に民間事業者へ譲渡することと定めましたが、サウンディング型市場調査を行ったうえで譲渡方法や施設廃止も含めた施設のあり方の方針を検討します。

### ※サウンディング型市場調査とは

施設等の活用方法等について、民間事業者等との対話を通して、様々な意見や提案を把握する調査のことです。調査の目的として、市場性、実現可能性の有無の把握、活用アイデアの収集、行政だけでは気づきにくい課題の把握、民間事業者の運営ノウハウの把握等が挙げられます。

## 2 SUNおのがみの概要

- (1) 所在地 渋川市村上396番地1
- (2) 開館日 平成9年4月24日
- (3) 敷地面積 4,199.17㎡
- (4) 建物の延床面積 3,464.76㎡  
(1階:1,245.98㎡、2階:1,117.65㎡、3階:1,101.13㎡)
- (5) 附帯施設 小野上農林漁業体験施設

## 3 サウンディング型市場調査の実施時期 令和4年10月～令和5年1月（予定）



#### 4 今後の予定

令和4年	9月	サウンディング型市場調査実施の周知（9/30）
	10月	実施説明会・現地見学会の開催（10/3～） 対話参加受付開始（10/3～） 民間事業者等との対話開始
令和5年	1月	民間事業者等との対話終了
	2月	対話結果の公表
	3月	議会への結果報告

#### ■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当 観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光施設係長 松口 尚史（内線4885）

## 資料4

### 第18回ふるさと回帰フェアに出展します

渋川市は、認定NPO法人ふるさと回帰支援センターが主催する全国規模の移住相談会「第18回ふるさと回帰フェア2022」に出展します。今回は、移住相談ブースの他に「日本全国ふるさとマルシェ」の物産ブースでも出展し、市内特産品を現地で販売します。

#### 1 概要

東京交通会館（東京都千代田区有楽町）内において地方移住の総合相談窓口として事業を行っている認定NPO法人ふるさと回帰支援センターが、全国規模の移住相談会「第18回ふるさと回帰フェア2022」を開催します。当該相談会は、年に1度開催するもので、今年度は昨年度の220を超える350の自治体・団体が出展予定です。

渋川市は、令和2年度から認定NPO法人ふるさと回帰支援センターの会員として出展しており、今回の出展が3回目となります。

また今年は、移住相談ブースの他に「日本全国ふるさとマルシェ」の物産ブースでも出展し、市内特産品を現地にて販売し、市の魅力ある移住環境と共に渋川広域圏の特産品等のPRを行います。

2 日 時 前夜祭：令和4年9月24日（土） 午後3時～5時40分  
フェア：令和4年9月25日（日） 午前10時～午後4時30分

3 場 所 前夜祭：東京国際フォーラムホールB7  
フェア：東京国際フォーラムホールE/ロビーギャラリー

4 県内出展団体 群馬県、前橋市、桐生市、沼田市、渋川市、中之条町

#### 5 内容

(1) 前夜祭シンポジウム（9月24日（土））

○記念講演 山本 一太 群馬県知事

「移住推進のための戦略的地域づくりとは」

○パネルディスカッション

「地方移住の20年、さらなる飛躍のために」

・パネリスト：山本 一太（群馬県知事）

大村 慎一（総務大臣官房地域力創造審議官）

劔物 佳代子（萩市総合政策部課長補佐）

高橋 公（ふるさと回帰支援センター理事長）

(2) フェア本祭 (9月25日(日))

○移住相談会

- ・全国移住相談ブースによる移住相談
- ・地方暮らし応援コーナー (ハローワーク飯田橋、日本生活協 同組合連合会、全国新規就農相談センター等)
- ・日本全国ふるさとマルシェ  
 渋川地区物産振興協会 販売物品 (一部)  
 湯の花まんじゅう、水沢うどん、レトルトカレー等
- ・ミニセミナー (地方移住初心者向けセミナー)

※各内容詳細はふるさと回帰フェア特設ページ

(<https://event.furusatokaiki.net/fair2022/>) へ

※こちらの二次元コードから確認いただけます→



## 6 その他

フェアの開催・出展に合わせて、9月19日(月・祝)から9月25日(日)の間、首都圏のJR18駅にて、渋川市移住定住支援サブサイト「心くすぐる しぶかわ暮らし」のPR及びふるさと回帰フェア出展告知のデジタルサイネージ広告の放映を行います。このデジタルサイネージ広告は15秒間の映像広告で音声はありません。首都圏JRの指定された箇所のデジタルサイネージにて放映されます。

※18駅の詳細：大宮、浦和、上野、秋葉原、東京、有楽町、新橋、高輪ゲートウェイ、品川、五反田、渋谷、新宿、高田馬場、池袋、巣鴨、吉祥寺、横浜、桜木町

### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

担当：政策創造課 (電話0279-22-2401)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

移住定住支援係長 本郷 睦代 (内線2182)

## 「地域の命を守る体制づくり」の一環として 9月21日(水)に伊香保地区で防災訓練を実施します

有事の際の「地域の命を守る体制づくり」の向上を図り、伊香保地区住民の安全を確保するため、9月21日(水)に、伊香保地区で初となる防災行政無線操作方法及びEV車(電気自動車)による電気の供給方法の実動による防災訓練を実施します。

### 1 目 的

有事の際に伊香保町内16カ所に設置してある防災行政無線屋外放送設備を活用した早期避難等を確保することを目的に、防災行政無線の操作方法に関する訓練を実施します。また、停電時におけるEV車(電気自動車)による電気の供給方法の実演を実施し、有事の際の「地域の命を守る体制づくり」の向上を図ります。

### 2 内 容

伊香保地区自主防災会連絡会(齋藤忠則会長)の役員を対象に、防災無線の設置場所を確認してもらい、自治会役員等が屋外放送設備を活用した避難誘導等の放送ができるように操作方法の習得をする訓練を実施します。また、本庁、各行政センターに配置してあるEV車(電気自動車)を使用した災害停電時の電気供給(携帯電話等の充電)の実演を行います。

3 日 時 令和4年9月21日(水) 午前10時～(約90分を予定)

4 場 所 渋川市市有墓地(所在地:渋川市伊香保町513番地2及び13)

### 5 参 加 者

- ・伊香保地区自主防災会役員(24人)
- ・危機管理室及び伊香保行政センター職員

#### ■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人(内線1100)  
担当:伊香保行政センター(電話0279-72-3155)  
所長 中澤 正幸(内線8200)  
市政相談員 山口 和久(内線8200)